たびえもんは旅のチカラでみんなの夢をかなえる会社です！

TABIEMON

たびえもん通信
第１４０号
2023 年 11 月 1 日発行

今月のなぞなぞ

Q. とあるアジアの都市。
住民のことなんかほったらかしで、
政治家たちがやりたい放題なんだって。

たびえもん　検索
Web: https://tabiiku.org

たびえもん旅の思い出

秋の京都の巻

猛暑の時期の帰省を避け、十月の三連休に次女と京都に行きました。

観光客でごった返すＪＲ京都駅で母と落ちあい、気の向くままに街を散策しました。東本願寺で渉成園にまつわるパネル展示を読み込んでいたら、娘が「そんなに面白い？」とげんなりしはじめたのでクリームソーダで機嫌をとり「もう一つ見たいところあるけどいいかな？」とだましだまし龍谷ミュージアムへ連れて行きました。私のお目当ては特別展示の東北の仏像、もちろん娘は仏像に興味があるわけもなく、またしても虚ろな目で薄暗い館内をうろうろ…まずい。

次の日はアスレチックに連れて行き、体を動かすレジャーで盛り上げ、さらに娘のお気に入りの和雑貨店にも連れて行って帳尻を合わせました。

昔から古い物が好きな私にとって京都・宇治・奈良は永遠のテーマパーク、もっとこの魅力を知って欲しいと思います。なので古民家が蘇っておしゃれな店になり、観光客で賑わう様子をみると嬉しくなります。また江戸で頑張って働く気力を蓄え、帰路に着いたのでした。（ごっちん）

たびえもんの日常を旅して

生き延びたその先に…の巻

僕が旅行業をしていることを、ほとんどの知人は知っているので、久しぶりに会うとコロナの間どうやって生き延びていたのかをよく聞かれます。

廃業した会社もあれば、泣く泣く転職した同業者も少なくないので、興味本位で聞かれてもなと内心思いつつ、補助金もあったしと適当に答えます。

加えて言うといくつかバイトもしていました。本業に重なるものとしてはオンラインツアー。一時期は毎月のように実施して、コースも増やしていました。面白いところではグーグルマップのような地図の、検索精度を高める仕事。海外にある会社で英文履歴書をメールで送っての契約でした。さらにオンラインでの大学のアシスタント。授業運営のサポートをするという役回りで、一番長く今年の前半まで継続していました。ワクチン接種会場の手伝いという利権のおこぼれ的な話もあったのですが、見合う会社だと思われなかったのでしょう、選に漏れました。

海外旅行が復活した今、新たに人を入れて攻めに転じるか、円安など先行き不透明さをふまえて慎重にいくか、悩ましいところです。（ふねしゅー）

なぞなぞの答え

A. ホーチミン（放置・民）
ベトナム南部の経済都市。
ベトナム戦争の史跡クチトンネルや、
メコンデルタなど郊外の観光も人気。

株式会社たびえもん
東京都練馬区練馬２丁目 29－29
旅行のお問い合わせはお気軽に！
Tel: 03-6914-8575

東京都知事登録旅行業
第３－６５２３号
全国旅行業協会正会員

◇業界誌『トラベルジャーナル』に掲載されました（10/23 発売号）

旅行業界誌『トラベルジャーナル』の 10/23（月）発売号に、たびえもん代表ふねしゅー（木舟周作）の寄稿記事が掲載されました。巻頭特集「ラーケーション～需要平準化と旅育の旗手となるか」の中で、旅行体験を通じて子供が育つ旅育について、また課題となる働き方＆休み方改革についても書いています。

ちなみにラーケーションとはラーニングとバケーションを合わせた造語で、家族旅行目的で学校を休んでも欠席扱いにならないという仕組みのことです。購読機会のある方は、ぜひお読みになってみてください。

★『トラベルジャーナル』（2023 年 10 月 23 日号）に掲載されました
https://tabiiku.org/info/202310-traveljournal/
☆トラベルジャーナル　※ウェブでの記事掲載はありません
https://www.tjnet.co.jp/

◇冬のおすすめプランご紹介

秋深まるこの季節、年内の近い出発日のお問い合わせと、来春以降のやや先の日程のお問い合わせと、幅広く頂戴する傾向にあります。方面によって季節感が大きく異なるのが冬場の特徴、年末年始を除けば（もちろん方面によりますが）比較的料金も安めになるのが嬉しいところです。

９月に大地震のあったモロッコも、旅行客の受け入れには問題ありません。復興支援を兼ねてエキゾチックな旅を考えてみるのはいかがでしょうか？

★モロッコとサハラ砂漠の旅
https://tabiiku.org/travel/middleeast-africa/morocco01/
アフリカ大陸の北西に位置するモロッコ。古くからイスラム文明が栄え、距離的にヨーロッパも近いため、見どころが多く、観光もしやすい国なんです。迷路のような街並み、圧倒的な砂漠の景観、いざ魅惑の旅に出よう。

★インカ帝国とアンデスの神秘
https://tabiiku.org/travel/america/southamerica01/
数ある旅行アンケートで常に一番人気の世界遺産マチュピチュ遺跡。真っ白な世界が広がる絶景のウユニ塩湖。中南米の中でも特におすすめ、ペルーとボリビアの見どころを訪れる冒険周遊プランです。

★見どころ満載！スペイン大周遊
https://tabiiku.org/travel/europe/spain01/
寒さ厳しい冬のヨーロッパにあって、温暖な気候が人気な国スペイン。ガウディ建築のバルセロナ、イスラム文化が薫るアンダルシア、グルメやサッカー観戦など目的のある旅のアレンジも人気です。

☆【完全開国】190 か国突破！　世界の９割以上がコロナ前の条件に　https://tabiiku.org/info/202309-goabroad/
☆海外旅行の無料お見積依頼　https://tabiiku.org/ryoko/mitsumori/jform.php